

Department of Aeronautics

我が国の航空機産業において、安全性は勿論のこと、エネルギーの有効活用とともに、地球環境と調和した先端的な技術革新が今まで以上に求められる。本学科では航空工学を支える基礎知識を身につけ、それを応用して航空機とその構成要素技術と航空統合技術を修得し、輸送機械産業で活躍できる柔軟で創造性豊かな人材を育成する。

① 必修科目 ② 選択必修科目 ③ 選択科目

※1： ①ゾーンの科目は履修クラスによって開講期が異なるので注意すること。

※2：「課程共通」は、「人文社会科学・外国語」、「生涯学習」、「英語」、「数理基礎」、「基礎実技」、「専門科目」の科目群の中から、6単位を修得すること。
○付数字は単位数を表す。

合計 124

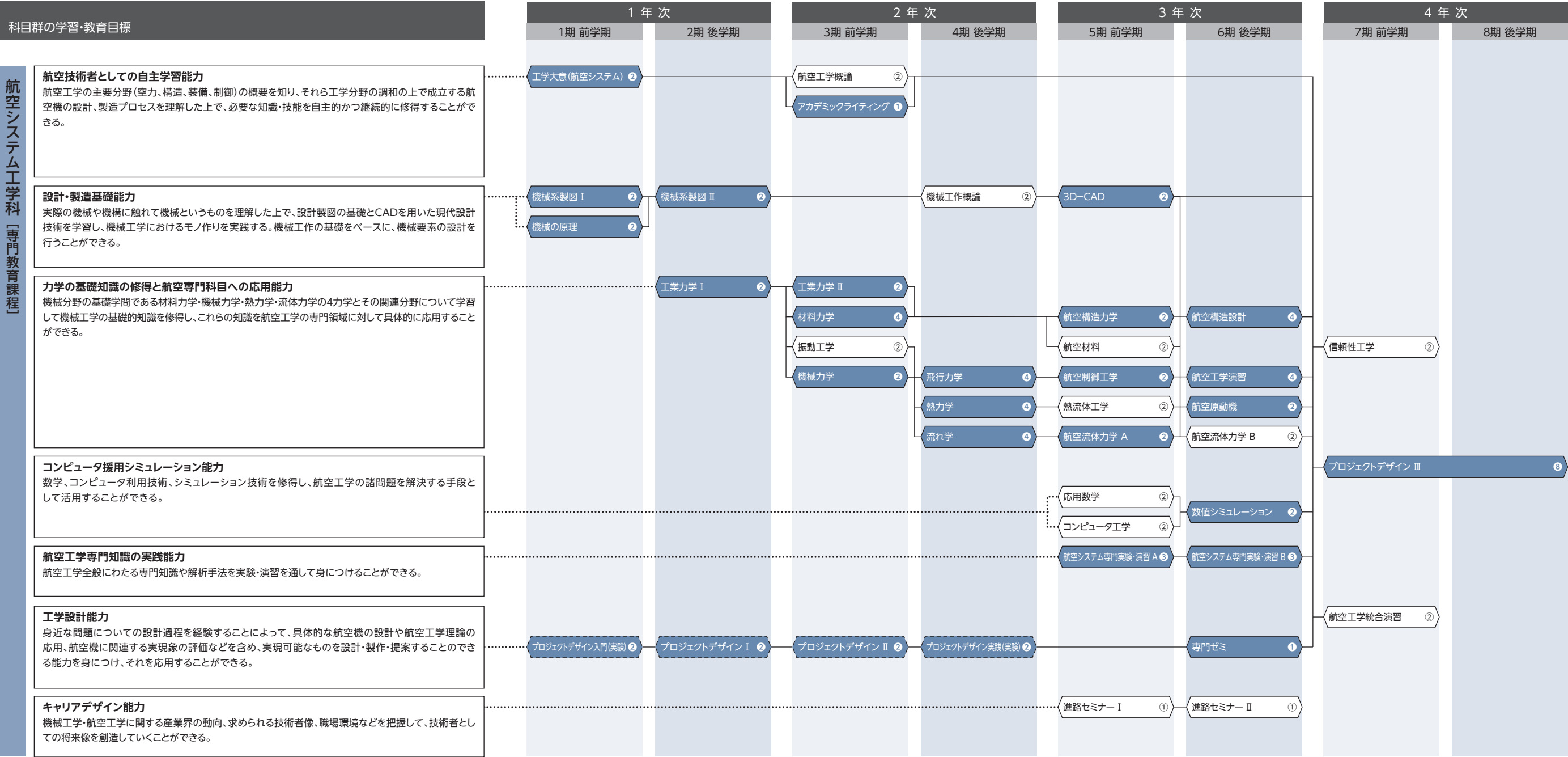
※1: 〇ゾーンの科目は履修クラスによって開講期が異なるので注意すること。
 ※2: 「課程共通」は、「人文社会科学・外国語」、「生涯学習」、「英語」、「数理基礎」、「基礎実技」、「専門科目」の科目群の中から、6単位を修得すること。
 ○付数字は専攻数を表す。

航空システム工学科 [専門教育課程]

Department of Aeronautics

■キーワード 安全性 エネルギー 地球環境 先端的技术革新 航空機および構成要素 輸送機械

- 学ぶ領域
- ①航空機要素技術
航空機に働く揚力や推力を効率よく発生させるメカニズムと、その制御技術に必要な工学領域を学ぶ。
- ②航空機統合技術
航空機の構造・機能を理解し、安定した飛行を実現する統合システム技術に必要な工学領域を学ぶ。



① 必修科目 ① 選択科目 ① 他課程の科目